

令和4年度恵那高等学校卒業式挙行

令和5年3月1日(水)

恵那高等学校高校75回生190名(普通科116名、理数科74名)の卒業式が、例年と同じく3月1日行われました。この学年は恵那高校創立100周年記念の卒業生であり、高校26回生以来続いた6学級以上の入学定員が、5学級(普通科3、理数科2)となった初の学年でもあります。

本卒業生の中学卒業式の頃から感染拡大が始まり、少し緩和されたとはいえ入学以来続く新型コロナウイルス感染予防の為、卒業生・職員・保護者の他に出席は阿部同窓会長、鎌田同副会長、奥村PTA会長、西山同副会長の4名の来賓と限られました。



国家斉唱



同窓会長祝辞



それでも迎える卒業式看板の左後方では、100周年記念実行委員会広報委員による記念グッズ販売があり、「恵那高とは？」インタビューブースも作られ、更にPTA発案・作成の「フォトスポット」も準備され、式後多くの生徒で賑わいました。

卒業生は創立100周年記念卒業生であるのですが、記念式典1年延期という事で、100周年記念と卒業を祝す為、左のフォトスポットにあるデザインを施したマグカップを土岐在住同窓生窯元により調達頂き、卒業記念品として贈呈致しました。

令和4年度卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの一層のご活躍を祈念いたします。